

教育子午線

Kyoiku-Shigosen
June, 2009
vol.20

◎研究レポート

永木耕介

嘉納治五郎の

体育思想の
海外における
評価と受容

◎キャンパス通信

◎うれしの交差点

◎教育最前線

「教員免許更新制」がスタート

10年ごとに定期講習で
資質・能力の向上を





新しい 学習指導要領が スタート

子 ども一人一人に責任を持って「力」を付けさせ、その子なりの「育ち」を実現する教育に取り組んでいくことが、全社会的に強く期待されています。今回の学習指導要領の改訂は、平成20(2008)年1月の中央教育審議会の答申で述べられているように、「成果」に責任を持つ着実な教育を再興しようとするものです。

今年4月から、幼稚園で新教育要領が実施され、小・中学校でも算数・数学と理科で導入されるなど、移行期に入りました。高校と特別支援学校についても3月に新しい学習指導要領が告示され、移行への準備が始まっています。いよいよ新しい考え方に基づく新しい姿勢によって、学校教育の関係者のすべてが、それぞれの立場からの取り組みを行わなければならない時期に差し掛かりました。

新しい学習指導要領の内容的な重点としては、理数系学力、伝統文化、英語力の3本柱が挙げられます。そして、それらを含め、すべての教科・領域に

わたる教育の基礎となるものとして「言葉の力」の育成が強調されています。これを別の面から言えば、新しい学習指導要領がめざすところは「確かな学力」を基盤とした「生きる力」の育成であり、「確かな学力」のためには「言葉の力」がその基盤として重視されなければならぬということです。このため、国語科の増時は当然のこととして、すべての教科・領域の教育活動で、特に「言葉の力」の育成を念頭に置かねばならないとされています。

「言葉の力」は各人の知的な働きにとつて基盤的な意味を持ちます。「言葉の力」こそが、各人の認識、思考、判断を支えるものであり、そうした基盤の上に立つて初めて言葉が相互の伝え合いの力にもなります。「確かな学力」が「言葉の力」を基幹とするというのは、まさにこの意味からです。「言葉の力」の持つこうした意義についても理解を深めつつ、新しい学習指導要領で提起されたところを、それぞれの立場から受け止めていきたいものです。



附属中学校雪山体験学習



学部入学式



3教育大学合同シンポジウム2009

Campus Topics

理事・副学長に就任



にしむら としお 西村年晴 理事・副学長

今年4月1日付で理事(教育・研究担当)・副学長に就任し、身が引き締まる思いです。修了生・卒業生の中には教育現場で指導的立場にある人もいて、中堅教員として活躍する人も増えてきました。兵庫教育大学は昨年まで5年連続で全国1位の教員就職率を誇り、昨年は本採用率も全国1位になりました。これからも多くの優秀な人材を輩出したいものです。

兵庫教育大学の自由で活気ある環境づくりに、微力ながら、一所懸命に努めています。皆さまのご協力とご支援をお願いいたします。

目次 Contents

16	14	12	11	10	09	08	06	04	
兵庫教育大学からのお知らせ	公開講座に潜入! 多彩なジャンルの講座で 市民の学習意欲に応えます	キャンパス通信 うれしの交差点	同窓生からの手紙	私たちの先生 吉水裕也准教授(社会言語教育学系)	教育時事一問一答 教員の著書紹介	研究レポート 嘉納治五郎の体育思想の 海外における評価と受容 永木耕介(体育芸術教育学系教授)	特別座談会 更新講習の円滑な実施に向けて 大学と受講者に求められるもの	教育最前線 「教員免許更新制」がスタート 10年ごとに定期講習で 資質・能力の向上を	

- 12日 ◎学部後期日程入学者
選抜試験
 - 17日 ◎附属幼稚園
修了証書授与式
 - 18日 ◎附属小学校
卒業証書授与式
 - 23日 ◎大学院学校教育研究科
学位記授与式
 - ◎学部学位記授与式
 - ◎大学院学校教育研究科
(夜間クラス)学位記授与式
 - 24日 ◎大学院連合学校教育学研究科
学位記授与式
- 4月**
- 6日 ◎大学院学校教育研究科入学式
 - ◎学部入学式
 - 9日 ◎附属小学校・中学校入学式
 - 10日 ◎大学院連合学校教育学研究科
入学式
 - ◎附属幼稚園入園式
 - ◎附属中学校3年生修学旅行
- 5月**
- 9日~6月20日 ◎公開講座「ピアノを弾こう!」
(全5回)
 - 9日~6月27日、
9月12日~10月24日 ◎公開講座
「楽しくてうまくなるテニス教室」
(全14回)
 - 16日~7月4日 ◎公開講座「現代の<教育>を
読む一子育てから生涯教育の
諸課題まで」(全8回)
 - 17日 ◎3教育大学
合同シンポジウム2009
 - ◎大学院説明会(名古屋地区)

◎表紙



「オトギ」

喜多愛さん作(大学院修士課程芸術系コース1年)
2009年 91cm×182cm アクリルキャンパス
第62回全関西行動美術展マロニエ賞受賞

今年2月に開催した「免許状更新講習シンポジウム」。昨年8月の
試行講習の成果を踏まえ、更新講習の内容について議論しました



今年度から「教員免許更新制」が導入
されました。この制度は、すべての教
員が10年ごとに免許状を更新するもの
で、講習によって最新の専門知識や指
導技術などを確実に身に付けることを
目的とします。

更新制のポイント

中央教育審議会（中教審）は平成18
（2006）年7月の答申「今後の教員
養成・免許制度の在り方について」で、
更新制の導入について提言しました。
それを受け、翌年6月の国会で教育職
員免許法が改正され、21（2009）年
度から「教員免許更新制」が導入され
ることになりました。

更新制の基本的なポイントは次の4
つです。

- ① 目的は、その時々で教員として必要
な最新の知識技能を身に付けること
- ② 平成21（2009）年4月1日以降に
授与された教員免許状に10年間の有効
期限が付されること
- ③ 2年間で30時間以上の免許状更新講
習の受講・修了が必要となること
- ④ 平成21（2009）年3月31日以前に
免許状を取得した者にも更新制の基本
的な枠組みを適用すること

特筆すべきは④です。更新制が導入
される以前に免許状を授与された教
員にも制度が適用されます。つまり、
教育現場の一线で活躍している教員も
今年度から順次、大学などで更新講習
を受講、修了しなければなりません。

制度導入の背景と目的

社会の大きな変動に対応し、国民の
学校教育に対する期待に応えるために
は、教員に対する揺るぎない信頼を確
立し、国際的にも教員の資質・能力を
より高めることが極めて重要です。更

「教員免許更新制」がスタート 10年ごとに定期講習で 資質・能力の向上を



わた なべ たか のぶ
渡邊隆信
基礎教育学系准教授

No.

DATE



新制のねらいは、人材養成と研修を含む「教師教育」全体の一層の充実にあります。このことは、中教審の答申で、更新制の導入が学部・教職課程の質的水準の向上、教職大学院制度の創設などと一くくりで提言されたことにも表れています。

社会や学校現場が抱える課題、子どもの変化などによって、教員に求められる資質・能力は変わっていきます。更新制は、その時々で教員として必要な資質・能力が保持されるよう、定期的に最新の知識・技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることをめざすものです。

教員は更新講習を受講、修了することで、自らの資質・能力の刷新（リニューアル）を図ります。決して不適格教員を排除することを目的とする制度ではありません。

兵庫教育大学の取り組み

更新講習の内容をいかに充実したものにするかは、更新制の成否を左右する

重要な課題です。講習は文部科学大臣の認定を受けた大学を中心に開設され、①必修領域「教育の最新事情に関する事項」が12時間、②選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」が18時間の合計30時間となっています。②の内容は各大学に委ねられています。

兵庫教育大学では①12講習、②75講習を実施。受講者は自身の専門や課題に応じて、①から1講習、②から3講習（各6時間）を選びます。大学院修士課程や専門職学位課程などで培ってきた実践に根差した教育・研究の成果を生かし、教員が教育専門職として自らの知識・技能を多面的に省察し向上できる内容としました。

もちろん、10年に一度、延べ30時間の更新講習だけで、時代に求められる知識・技能がすべて身に付くわけではありません。現職教員の皆さんが受講を通して、研修の重要性をあらためて認識し、継続的に学校現場で研さんを積んでいくための契機になることを望みます。

兵庫教育大学が実施する更新講習

必修領域
12講習（各12時間）

複雑化・高度化する教育諸問題の事例を考えながら、受講者の学校知の再構成を促します。

選択領域
75講習（各6時間）

小学校教員向けの講習を中心に開設。受講者の課題意識も踏まえて、教科指導や生徒指導の実践力、応用力などの専門性の向上を図ります。また、その他の教育の充実にかかわる事項についても理解を深めます。



特別
座談会

更新講習の円滑な実施に向けて 大学と受講者に求められるもの

教員免許更新制のスタートに伴い、兵庫教育大学では今年8月から12月にかけて更新講習を実施します。初年度を迎えるにあたり、荒木勉教授、廣岡徹教授、藤原賢二広報・社会連携事務室長が、講習に対する意気込みや期待、現状の問題点と改善策などについて語り合いました。

「教員免許更新制」のねらいをどうお考えですか。

荒木 梶田学長の言葉をお借りすれば「教員のリニューアル」です。自身は教員の「概念崩し」と考えます。教員を10年も続けていると、教育に対して一つの概念に

捉われがちになります。学校や教員に求められるニーズは時代とともに変化していきます。自身の概念を見つめ直し、再構築する場が更新講習ではないでしょうか。

——県内の今年度の受講対象者は何人でしょうか。

藤原 約30000人です。県内で



あら き つとむ
荒木勉
生活・健康教育学系教授

◎更新講習について

受講者には自身の課題解決にこだわって講習を選んでいただきたい。その期待に応えられる講習を提供したいと考えています。

は放送大学や通信制も含めて25の大学と機関で開講します。本学では必修領域で12講習、選択領域で75講習を実施し、最大1200人まで受け入れ可能です。

——講習内容の設定には受講者の意向も取り入れられますか。

廣岡 昨年8月の試行講習や今春の説明会などでアンケートを取り、その結果を反映させています。また、講習の推進委員会を設置し、外部の有識者からも幅広く意見を聞いています。

——各大学で募集の受け付けが先着順、抽選と異なり、応募方法も郵送やメールとさまざまです。

廣岡 第一希望に抽選で外れても、次の申し込み間に合うのかと心配される人が多いです。皆さん、なるべく学校行事が入っていない、限られた日程の中から選ばれるので、早い時期に開かれる講習に申し込みが殺到しているようです。

藤原 本学は8月から12月までと長めに日程を取っているのですが、配分できると思いますが、こればかりは全講習が終了するまで傾向を把握できませんね。

——締め切り日も大学によって違います。それによる弊害などは。

藤原 受講期間は2年ですが、アンケートによると初年度のうちに終わりたいと考える人が大半です。本学では4講習以上を申し込まないようお願いします。他府県では過剰に申し込まれている人もいますので、多くの講習でキャンセルが発生

すると予想されます。受講者には冷静な対応を望みたいところです。

廣岡 県教育委員会が県内全大学の日程、講習を集約し、一覽で発信していた方がいいのではないかと考えています。

藤原 今年度は多くの大学が準備に十分な時間をかけられなかったのも要因の一つです。来年度は県内全体で募集期間を合わせるとか、抽選で外れた人の再募集の期間を設定するとか、工夫する必要があるでしょう。

荒木 募集方法が混乱を招いて、免許更新制に対して不満を持たれるのは本末転倒ですからね。

——すでに募集を締め切った大学の状況から、受講者のニーズは見えてきますか。

藤原 発達障害や食育、心理学関係といった現代的な内容のもの

兵庫教育大学に寄せられる更新講習についての主な質問

Q 更新講習の詳しい内容は、何で調べればいいですか。

A 実施大学や文部科学省のホームページなどで確認し、自分の担当教科や課題に合った講習を選択してください。

Q 受講期間はありますか。

A

修了確認期限の2年2カ月前から数えて2年間の受講期間です。期限直前の2カ月間は都道府県教育委員会が事務手続きを行うので受講できません。ご注意ください。



人気で、教科の専門知識や指導法に関する講習はあまり人が集まっていないようです。

荒木 本学の大学院は「現職教員の再教育」という使命があって、ここに学生のニーズも取り入れながら、現在の専攻・コース体系が整備されました。更新講習も受講者のニーズを重視するのは大切ですが、人気取りだけに走ってしまうと、制度そのものの本質を見失ってしまいます。

廣岡 受講者には自身の教員生活を振り返って、自分の課題を解決するにはどの講習がふさわしいかを考えていただきたいですね。楽しければいいとか、とりあえず受講すればいいという姿勢では、講習の質にもかかわってきません。

双方が共同でつくりあげていくものだと思いますね。

——必修領域講習はすべての教員が対象で、本学は小・中学校の事例を中心に扱います。試行講習では高校教員から少し物足りないという声がありました。

荒木 現在、教育現場では「校種間連携」が提唱されています。異校種の教員との交流は目からうろこといった発見がいろいろあると思います。それこそ概念崩しですね。講習に受講者の意見を出し合う時間があってもいいのでは。

廣岡 一つ見方を変えれば、高校教員が中学校の事例を学ぶことで、新入生が何を考えているかを理解する機会になると思いますしね。

——講習の内容は各大学の裁量に任せられています。同じようなテーマでも差が出るのではないのでしょうか。

廣岡 本学が質の高い講習をするのが先決ですね。教員養成系大学として、他大学のモデルにならなければいけないと考えます。本学が一つの方向性を示すことで、他大学は本学との差異も踏まえつつ、それ

ぞれの特色を打ち出せるのではないのでしょうか。

荒木 そうですね。本学の講師陣が共通認識として、更新制の趣旨を十分に理解し、その上で本学の使命を含んだ講習を展開しないと。創立から30年、これまでに培ってきた教育、研究のノウハウを大いに生かしたいものです。

——講習の締めくくりにある「履修認定試験」を不安に思う受講者も多いようです。

廣岡 試行講習の参加者から「難しかった」という声を聞きましたが、平均正答率は81%強でした。難しいといわれつつも一定の達成度を示せたと思います。

荒木 認定試験というと、受講者は針のむしろに座らされた感じがするかもしれませんが、講習で学んだ内容を確認するものと思っていただければ、本学の講師もそのつもりで問題を作成しています。

——大学は修了者から講習内容を評価され、問題点があれば改善することが義務付けられています。

廣岡 私たちも質の高い講習をしなればと、プレッシャーを感じてい

ます。ただ、易きに流れることはしたくありません。「楽しい講習だったけど何が身に付いた？」では困りますからね。

荒木 免許更新制は今年度からですが、現職教員の再教育を掲げる本学は創立以来、学内外からのさまざまな意見を大学づくりにフィードバックしてきました。それと同じ姿勢で講習に取り組みたいと思います。すべての受講者が納得する完璧な内容にするのは難しいですが、評価されたことを真摯に受け止める努力は必要です。

——受講者にメッセージを。

荒木 試行講習のアンケートで自己の課題を書いていたのですが、中には首をかしげる内容もありました。やはり受講者一人一人が明確な目的を持って講習を選んでいたいただきたいですね。10年に一度の貴重な機会ですから。

廣岡 受講者の皆さんは講習を通してスキルアップしたいと考えていると思います。その気持ちにこたえるべく、私たちも総力を挙げて講習に取り組みます。

受講料は必要ですか。

A 必要です。各大学・機関が定めた支払い方法に従ってください。

Q 受講したものの、修了を認定されなかった場合はどうすればいいのでしょうか。

A 受講期間中であれば同じ講習か別の講習を再受講できます。ただし、期間を過ぎると免許状が失効してしまうので、ご注意ください。

Q 講習をすべて修了した後の手続き方法は。

A 修了したことを確認できる書類（大学から発行される履修証明書など）を勤務先の学校長等を通じて都道府県教育委員会に提出し、「更新講習修了確認」を受けてください。必ず修了確認期限の2カ月前までに済ませてください。

Q&A



ひろ おかとおる
廣岡徹
基礎教育学系教授

◎更新講習について

受講者にとって「ブラッシュアップ・バージョンアップ・スキルアップ」と「リニューアル・リフレッシュ・リカバリー」の2面性があると考えます。双方を両立できる講習を展開したいです。

このページでは日本学術振興会の科学研究費補助金を受けた研究を紹介し、科学研究費補助金とは、すべての分野の「学術研究」を格段に発展させることを目的に、独創的・先駆的な研究に対して助成を行うものです。基盤研究、萌芽研究、若手研究などに分かれており、基盤研究は1人または複数の研究者が共同で行う研究が対象。研究期間は2～4年です。



研究レポート



なが き こう すけ
永木 耕介
体育・芸術教育学系教授

Report of Research



嘉納が数回にわたって指導に訪れたロンドンの武道会にて。史料収集に当たった英国人の調査協力者は、嘉納が書いた英文レターを読んで「Good Englishだ」とうなったそうです



嘉納治五郎。万延元(1860)年一昭和13(1938)年

嘉納治五郎の体育思想の海外における評価と受容

(平成20～22年度科学研究費補助金・基盤研究に採択)

近年

「伝統と文化の尊重」という教育の基本的な考え方の一環として、体育分野では「武道」が重視されています。武道の代表格である

「柔道」を興したのが教育者、嘉納治五郎です。

明治初期、江戸時代から伝わる柔術を学んだ嘉納は、それが護身術や心身

の鍛錬法としても非常に優れていることを発見し、その価値を「広く国民に伝える」ために改良を加えて柔道を確立。明治15(1882)年には道場「講道館」を立ち上げました。彼は柔術の「柔よく剛を制す(相手に逆らわずに相手を制する)」の観念にも着目し、それが単に技術上だけでなく、日常生活のすべてに應用できる方法原理(「道」であること)を見出しました。

嘉納は伝統を重んじる一方、アジア人初の国際オリンピック委員を務めるなど、当時の日本人としてはたぐいまれなるインターナショナルリズム(国際主義)も持ち合わせていました。しかし、私たちが研究を進めていく中で彼は柔道をオリンピック競技にする気がなかったということが明らかになりました。

明治後半以降、柔道は広く西洋に伝

播していきました。明治36(1903)年、講道館の山下義韶がアメリカのS. ルーズベルト大統領に柔道を教えたのは有名な話です。西洋人が柔道に関心を抱いた一番の理由は、先述の「柔よく剛を制す」という西洋スポーツにはない特長でした。ですから、そのことを十分に心得ていた嘉納は、西洋スポーツと柔道の間の一線を引いたのです。

講道館の理念の一つに「自他共栄」があります。国際関係でいえば、互いの国の文化的特長を教え合って共に豊かになっていくということ。日本人は明治以降、西洋スポーツのフェアプレーの精神を受容し、今日でもそれが根付いています。一方、嘉納が柔道を通して為そうとした「体育」は果たしてどの程度定着したのでしょうか。

私たちの研究は西洋だけでなく中国にも向けられています。嘉納は明治29(1896)年からの13年間で延べ7000人以上の中国人留学生を受け入れ、その中には後に著名な作家となった魯迅もいました。彼らも柔道をはじめ、日本人と同様の「体育」を学びました。



著書「嘉納柔道思想の継承と変容」(風間書房)



もり た ひろ ゆき
森田啓之
体育・芸術教育学系講師

教育時事 一問一答

Q 昨年、文部科学省による子どもの体力調査で、体力が低下していることが判明しました。体力向上のために、大人ができることは。

A 子どもの体力低下は20年以上前から指摘されていますが、昨年、文部科学省が実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を受けて、新聞などで子どもの体力が低下していることがあらためて大きく取り上げられました。

成長期の子どものために「体力(運動能力を含む)」は生活するうえでの「活力」にも大きくかかわります。実際に体力測定の数値が低い子どもの多くは、「外遊びが少なく、動きたがらない」傾向にあり、それは肥満や生活習慣病につながる恐れもあります。これらの点から「体」と「心」をト

ータルに育てることが必要なのです。

最近の子どもを取り巻く環境は「体を使う・動かす」ことから、ますます縁遠い状態になってきています。体育の授業だけでは十分な運動量を確保できないことは明白であり、家庭や地域ぐるみで子どもに対して「適切な運動経験」を提供していかなければなりません。ただし、子どもの体力向上に取り組むことは重要ですが、それを直接の目標にしてトレーニングするのは間違いです。多くの識者が指摘するように「多様な『遊び』経験の中で『運動は楽しい』と体感・実感させる」ことが大切です。

Question & Answer

「**総** 合的な学習の時間」は、今回の学習指導要領の改訂で総則から「格上げ」され、中学校では第4章として章立てられました。これからの「知識基盤社会(knowledge-based society)」時代、ますます重要な役割を果たすものです。本書では「総合的な学習の時間における資質と能力及び態度の3つの視点は、OECDの主要能力(キー・コンピテンシー)と符合している」としています。

多くの教員は養成段階である大学時代に「総合的な学習の時間」について学んでいません。本書を研修の一助として、ぜひ活用していただきたいです。



中学校新学習指導要領の展開

総合的な学習編

編著: 佐藤 真(基礎教育学系教授) 明治図書・平成20(2008)年刊

教員
の
著書
紹介



演 奏者は舞台を成功させるために、練習だけでなく、本番に向けて体調やテンションを調整する努力も惜しみません。それなのに本番で実力を発揮できないのは、精神面のコントロールが不十分であることが大きな要因として挙げられます。

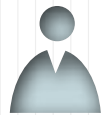
本書は、「あがり」抑制法の一つとして自律訓練法を提案しており、音楽分野のメンタルトレーニングの研究が推進されることを期待しています。教育分野や研究活動における「あがり」対策、芸術全般や研究時のイメージ想起などにも幅広く応用できると思います。

音楽表現のための準備技法論

「ステージ・フライト」を乗り越える

あいり出版・平成21(2009)年刊 著: 新山真弓(体育・芸術教育学系准教授)

Books



よしみずひろ や
吉水裕也 准教授
社会・言語教育学系

大阪府出身。大阪教育大学附属天王寺中学校・高校をはじめ、中学校・高校教員を17年間務める。平成12(2000)年、兵庫教育大学大学院博士課程に入学。岐阜聖徳学園大学教育学部助教授を経て、19(2007)年に兵庫教育大学大学院准教授に就任。専門は地理教育論。

吉

水先生は「理論と実践の融合」、そしてデスクワーク、フィールドワーク、ラボラトリワークのバランスを提唱されています。先日、高知県のある集落で行った巡検(実地調査)では、身をもって理論と実践の融合を示してくださいました。民家

フィールドワークも交えて 理論と実践の融合を追究します

の生け垣に目を留めた先生は、その家の人に「この集落に椿の生け垣が多いのはなぜですか」と質問。「椿には種子根があるので、根がまっすぐ伸び、隣家に入って迷惑をかけることがないから」と返ってきました。「なぜ」と問い、仮説を立てて検証することは社会科学習の基本です。「検証するにはフィールドも大切でしょう」と、答えは現場にあることを教えていただきました。

私たちが提案、発表する時

は、先生は仮説を立て検証するという作業を理論的に支えてくださいます。ゼミの締めくくりには「今日学んだことを基にして、どのような授業が考えられますか」と問いかければ、私たちは学校現場に戻った後、ゼミで得た理論を授業にどう生かせるかを考えさせられます。豊富

な授業実践を積み重ねてきた先生だからこそ、理論的な内容から実践的な内容まで幅広くフォローしてくださいます。吉水先生は兵庫教育大学に着任されて3年目。今春、初めて修了生を送り出した研究室は、兵庫教育大学の伝統に新しい風を吹き込むことができると思っています。私たちゼミ生は、修了後も理論と実践の融合をめざし、研究と実践を重ねていくことが、最大の恩返しであると考えています。



↑穏やかな口調で理論を熱く語られます



←世代を超えた討論もゼミの魅力の一つです



はにおか やす し
埴岡靖司さん
大学院修士課程
社会系コース2年

Our favorite Professor

私が育てたいと思う教員像は、社会科地理の教育内容を高度化し、それを子どもの実態に合わせ、かつ子どもとの内面の発達につなげて教育できる教員です。ゼミはじっくり取り組みたいという理由から、月曜の夜に開講しています。「社会のしくみを認識するための課題をスケールにフィットさせながら探究できる子ども」などをテーマにしています。授業の内容について論議する中、院生の皆さんの発表に感心させられることが多々あります。ちなみに中3の娘の担任は兵庫教育大学出身の方で、メリハリの効いた指導をされます。皆さんもそんな素敵な先生になってくれることを願っています。

先生から
学生たちへ



同窓生からの 手紙

“人として” 子どもたちと向き合う

小学校教員になって3年目。何かと忙しいですが、子どもたちと過ごす毎日とはとても楽しいです。昨年度は2年生を担当しました。1学期は登校を渋って休みがちだった子が3学期にはほぼ毎日登校できるようになったり、ほとんど発表できなかった子が手を挙げるようになったりと、子どもたちの頑張る姿から多くのパワーをもらいました。

私が常々、大切にしているのは「人として生きる」ことです。人として魅力的であり、常識があり、人の気持ちを考えられる人間でありたいと思っています。担任教員の言動を知らず知らずのうちに子どもたちがまねていると聞いたことがあります。学校にいる時間の大半を一緒に過ごす子どもたちは、私の言葉や行動から多くのことを学び、何かを感じ取っていると思います。私が時間を守れば子どもたちも時間を守るだろうし、いつも穏やかに接していれば子どもたちも穏やかな気持ちでいられるはずです。

これからも子どもたちに“人として”ありのままの姿を示すことを大切に、指導力を磨いていきたいと思っています。



そねちか
曾根千佳さん
神戸市立唐櫃小学校教諭

神戸市出身。平成19(2007)年3月、学校教育学部芸術系コースを卒業し、神戸市立唐櫃小学校に着任。3年目を迎える今年度は1年生を担当している。

子どもたちの日々成長する姿に、教員としてのやりがいを感じます



たけ やす とし
武泰稔さん
岡山県矢掛町教育委員会教育長

岡山県出身。昭和57(1982)年に大学院修士課程教育経営コースを修了。岡山県内の小・中学校や県教育庁などを経て、小学校長を務めた。平成17(2005)年、矢掛町教育委員会の教育長に就任。昭和57(1982)年～61(1986)年には初代大学院同窓会長も務めた。

教育委員会の会議では活発な意見が飛び交います



Letters From OB&OG

教育経営を学んだことが 人生の転機に

大学院が開学した昭和55(1980)年、第1期生として教育経営コースに入学しました。まだ「教育経営学」という学問領域が確立されていない時代で、先生方は手探りで奮闘されていました。学生も学問修得の意気に燃え、先生と学生が一体となって日夜勉学に励みました。

大学院生活は人生の大きな転機となりました。修了後は岡山に戻り、県教育庁の文化財保護主査や指導主事、小学校長などを務めました。どの仕事においても大学院で学んだ教育経営を生かしました。

定年後は公益法人(教育関係)の事務局長を経て、現在は郷里の矢掛町で教育長をしています。矢掛町教育委員会では小・中学校の重点施策として、①国語力・英語力を高めコミュニケーション力の向上②不登校・学習不振児童生徒の解消を掲げています。学校支援地域本部を立ち上げ、「教えて考えさせる」授業の研究も始め、来年1月には「中国地区国際理解教育研究大会」を開催します。今後も大学院で得た学識を生かして郷里の教育行政に励みます。



→山岳民族、カレン族の子どもたちと



わだちひろ
和田千裕さん
学校教育学部
学校心理系コース4年

昭和63(1988)年、篠山市生まれ。県立篠山鳳鳴高校ではインターアクト部に所属し、国際支援活動を積む。平成18(2006)年に大学入学後、NGO丹波グリーンフォースに入会。1年生の春休みから3年連続でタイを訪問し、現地の学校で授業などを行ってきた。



↑カレン族の小学校に文房具を寄贈



→日本で用意した教材を使って、音楽と算数の授業をしました

スポット
ライト

自らの体験を通して子どもたちに 国際支援の大切さを伝えたい

和田千裕さんは、主に東南アジア諸国の支援活動に取り組み

篠山市のNGO「丹波グリーンフォース」の一員。今年2月25日から1週間、兵庫教育大学の学生4人とともに、「タイ・スタディーツアー」に参加

しました。タイ北部、チェンマイの高校で日本語を教えたり、小学校で音楽や算数の授業をしたり、障害者の自立支援所を訪ねたりしました。

「タイを訪問したのは今年で3年目。私の顔を覚えてくれていた子どももいて、うれしかったですね」

丹波グリーンフォースは、県立篠山鳳鳴高校のインターアクト部のOBとOGが中心となって10年前に発足。彼女も同部のOGです。

「入部の動機は中3の夏、鳳鳴高校のオープンハイスクールでインターアクト部の活動紹介があり、そこで見た写真のフィリピンの子どもたちの笑顔に心引かれたからです。きらきら輝いていて、純粋さを感じました」

高校2年生の時には、フィリピンの無料診療所で日本人看護師の手伝

いをしました。「最初は現地の人に対してどこか壁をつくっていたところがありました。コミュニケーションを重ねるうちに心が通い合っ、取り払われていきました」

帰国後、地元の小学校でフィリピンでの体験談を披露。真剣な表情で耳を傾ける子どもたちの姿が、小学校教員を志すきっかけに。大学生になって入会したグリーンフォースでは、毎年春休みに友人を誘ってスタディーツアーに参加してきました。

「ツアーは1週間ですが、準備には1年ぐらいかかります」。授業で使う教材を作ったり、タイ語を勉強したり。現地の人たちに渡す物資を購入するため、街頭で募金を呼びかけることもあります。

「教員になっても、校内はもちろん、地域とも連携して何らかのかたちで支援活動の輪を広げたい」と意気込む和田さん。「一人でも多くの子どもが自分もやってみようと自発的に動いてくれるよう、うまく働きかけられたらいいですね」



うち だ しん すけ
内田伸佑さん
学校教育学部
生活・健康系コース4年

毎日の練習で培った 抜群のチームワークで 全国大会をめざします



これに
夢中!

←チーム一丸となって
全国大会へ(最後列
右端が筆者)

準 硬式野球部は京阪神・II部リーグの春秋6連覇をめざし日々、練習に励んでいます。選手15人、マネージャー5人、監督、コーチの総勢22人。他大学よりも決して多くない人数で、選手の中には野球未経験者もいます。だからこそ、どうすればリーグを勝ち上がって関西選手権、そして全国大会に進めるかを、みんなで悩み、考えて練習メニューを組んでいます。

チーム一丸となるため、コミュニケーションを密に取り合うことも重視しています。日ごろから部員同士が遊び、話し、より多くの時間を一緒に過ごすことで、連帯感は強まり、時には厳しく声をかけ合える関係になりました。

こうして培ってきたチームワークの良さを最大限に生かし、全国大会進出をめざします。

お気に入り
スポット

ふじ い ゆう じ
藤井祐次さん
学校教育学部
総合学習系コース3年



ジョーシン社店

私がアルバイトをしている家電量販店の「ジョーシン社店」。家電製品が大好きな私にとって、働きながら最新モデルの知識を得られるのは、まさに一石二鳥です。私は倉庫係として、商品の陳列や棚卸し、倉庫整理、修理品の管理のほか、接客や店内清掃、POPの付け替えを手伝うこともあります。これからも家電芸人ならぬ「家電学生」をめざして頑張ります!



フィットリア・ファイザティさん
学校教育学部言語系コース特別聴講学生

昨年10月、日本語・日本文化研修留学生としてインドネシアからやって来ました。私は6年前から日本語を学び始めて、日本のさまざまな文化にも興味を持つようになりました。近年、インドネシアでは日本語を勉強する人が増えており、将来は母国で日本語教員になりたいという気持ちが増えています。1年間の留学で日本語の上達をめざすのはもちろん、日本の良い習慣を身に付け、素晴らしい文化も吸収したいと考えています。



↑趣味は4年前から始めた合気道です

留 学 生
レ
ッ
メ
ッ
セ
ー
ジ

①



うれしの交差点

～兵庫教育大学と地域の交流ページ

公開講座
に潜入!

兵庫教育大学では市民や教員向けに「公開講座」を開催しています。近年は生涯学習の機運の高まりとともに受講者数は着実に伸びています。

多彩なジャンルの講座で 市民の学習意欲に応えます



↑「一人一人の良さを引き出すことを心掛けています」と木下准教授



↑「ピアノを弾こう!」の受講生の年齢層は20～70歳代。男性もいます

↓アシスタントを務める田中さん(左)。赤いクッションは自らホームセンターで見つけてきたそうです



←受講生のレベルに合わせて、丁寧に指導する松下教授

兵 庫教育大学の教員が市民や学校教員を対象に講義する「公開講座」はスポーツや文化

学習指導など、幅広いジャンルがそろっています。春と秋に開講する「楽しくてうまくなるテニス教室」は、スポーツ系では一番の人気を集めています。

「もともとラケットを握ったことすらない初心者対象でしたが、最近ではリピーターも増えてきました」と言うのは、講師を務める松下健二教授。ウォーミングアップの後、初心者と経験者は別々のコートへ。初心者コートでは松下教授のゼミ生、田中裕美さん(大学院修士課程2年)がユニークな方法で指導していました。受講生はゴム製のクッションの上立った状態で、田中さんが投げるボールを打ち返します。「足元がぐらつくので重心を落とそう」という意識が働きます。これによって、下半身が安定し、しっかりしたスイングができるようになります」

一方、経験者はクロスに打ち合ったり、マシンを相手にスマッシュを打ち込んだりと、次々とメニューをこなしていきます。ダブルス形式の練習ではスマッシュを決めてガッツポーズも出れば、空振りをして頭を抱えるなど、歓声が絶えません。「講座名の通り、とにかく楽しんでもらうのが一番。テニスは体力だけでなく、テクニクや勤も要求されます。生涯楽しめるスポーツとしては最適だと思いますね」と松下教授は話します。

また、文化系の講座でリピート率が高いのが「ピアノを弾こう!」です。講座は5回。初回に木下千代准教授と受講生が相談して課題曲を決め、最終回には学内のホールで発表会を開きます。

「発表会という目標があるから、練習により身が入るし、一曲をマスターした時の達成感もひと

教職員の研修会や
生涯学習の場に
大学教員が出張講義します

スクール・パートナーシップ事業

小・中・高校などの教育現場や教職員の研修会をはじめ、自主的な研究グループ、学習サークルといった地域の生涯学習の場に大学教員を派遣します。平成14(2002)年度のスタート以来、「教員の資質向上」「教育の質的向上」「地域内教育の活性化」「児童・生徒等の学習意欲の向上」を4本柱に数多くの講座を開いてきました。今年度も内容をさらに充実させ、社会の動向とともに変化する教育現場の要望や、高度化・多様化する生涯学習のニーズに応えます。



◎派遣依頼の方法

①講座テーマを一覧にしたパンフレットを請求(大学ホームページ <http://www.hyogo-u.ac.jp>にも一覧を掲載。トップページ「地域の方へ」→「スクール・パートナーシップ事業」をクリック)②パンフレットで希望の講座テーマが見つければ担当教員に直接連絡を取り、日程や講義内容などを打ち合わせる

③大学に「講師派遣依頼書」を送付する

◎事業利用料
1回2万円。別途、派遣先までの往復の交通費(宿泊費が必要な場合もあり)。ただし、兵庫教育大学大学院と連携協力校の協定を結んでいる学校からの依頼は事業利用料を免除します。

◎パンフレットの請求と問い合わせ
兵庫教育大学地域交流推進センター
☎ 0795・44・2053
✉ office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp

N e w s

庭瀬教授らが、黒鉛から
アモルファスダイヤモンドの
生成に成功

庭瀬敬右教授(自然・生活教育学系)は、東京工業大学応用セラミクス研究所の中村一隆准教授のグループ、東京大学の岩田忠夫特任研究員との共同研究により、中性子線照射と衝撃圧縮超急冷法を組み合わせ、黒鉛からアモルファスダイヤモンドを生成することに成功しました。この研究はアモルファスダイヤモンドの新生成法を開拓しただけでなく、炭素結合の変換機構の解明に重要な知見を与えました。アモルファスダイヤモンドは単結晶や多結晶のダイヤモンドよりも硬度が高いといわれ、難削材の加工用工具材料などへの応用が期待されます。

平成21年度下期受講生を募集中!

☐=日時 ☑=対象 ☒=定員 ☓=受講料 ☕=受け付け期間

① 図画工作科教材開発塾 ☐ 8月24日☑・25日☕13:00~16:30 ☒ 現職教員 ☒ 20人 ☓ 5,600円 ☕ 6月24日~8月6日	④ 絵画制作 ☐ 9月5日☑・6日☑・12日☑・13日☑13:00~18:00 ☑ 一般 ☒ 15人 ☓ 8,500円 ☕ 7月6日~8月20日
② 和文文化体験講座 —親子によるそばの栽培から 手打ちまでの食文化体験— ☐ 8月29日☑、11月7日☑・22日☑の午前中 ☒ 小学生以上の子どもとその保護者 ☒ 15組(30人) ☓ 無料(別途材料費1組300円) ☕ 6月29日~8月3日 ※申し込みが6組に満たない場合は開講しません	⑤ 楽しい算数 ☐ 10月4日☑13:00~16:30 ☒ 一般 ☒ 30人 ☓ 無料 ☕ 8月4日~9月17日
③ 言語習得 —人はどのようにことばを学ぶか— ☐ 9月5日☑13:00~15:00 ☒ 一般 ☒ 30人 ☓ 無料 ☕ 7月6日~8月24日	⑥ 有害物質が引き起こす環境問題 —化学物質が人間にもたらす恩恵の陰で— ☐ 9月15日~11月17日の火曜 (9月22日と11月3日を除く)<全8回> ☒ 一般 ☒ 40人 ☓ 1万円 ☕ 9月8日まで ※ひょうご講座として開講
各講座の詳細についてはホームページ http://www.ep.hyogo-u.net で確認してください	
開講場所	
①神戸サテライト ②~⑤加東キャンパス ⑥兵庫県民会館	
申し込み、問い合わせ	
①~⑤兵庫教育大学地域交流推進センター ☎ 0795・44・2053 ホームページの申し込みフォーム http://www.ep.hyogo-u.net/form から応募できます	
⑥ 財ひょうご震災記念21世紀研究機構学術交流センター ☎ 078・262・5714	

しおのようです」と木下准教授。「去年は緊張して満身に弾けませんでした。今年こそは」と意気込む岡本美恵子さんは、受講生で最高齢の75歳です。受講生は2グループに分かれます。一方のグループが木下准教授の個別レッスンを受けている間、もう一方は音楽実習室で自主練習に励みます。時折、実演も交えながら、的確なアドバイスを送る木下准教授。「そう、その調子。いいですよ」とひときわ通る声が響きます。

三木市の池町順子さんは2年ぶりの受講。「木下先生は褒め上手で、頑張ってみようという気持ちになります。自分の番が終わっても、そのまま居残って、ほかの方のレッスンをみることもあります。初めての方でも回を追うごとにどんどんうまくなられていくんですよ」。6月20日の発表会に向け、練習は熱を帯びてきました。

兵庫教育大学では夏から秋にかけても、さまざまな講座を用意しています。余暇を利用して、趣味や知識を高めてはいかがでしょうか。

☎=問い合わせ先 ☑=申し込み先

◎平成22年度
大学院学校教育研究科学生募集

22(2010)年度の入学生(修士課程200人、専門職学位課程100人)を前期と後期に分けて募集します。

<前期選抜試験>

修士課程

◎募集人員158人

▶学校教育学専攻	
教育コミュニケーションコース	昼間クラス 8人 夜間クラス 若干人
幼年教育コース	昼間クラス 8人 夜間クラス 若干人
学校心理学コース	昼間クラス 13人
臨床心理学コース	昼間クラス 25人
▶特別支援教育学専攻	
心身障害コース	18人
特別支援教育コーディネーターコース	8人
▶教科・領域教育学専攻	
言語系コース	昼間クラス 18人 夜間クラス 若干人
社会系コース	昼間クラス 16人 夜間クラス 若干人
自然系コース	昼間クラス 13人 夜間クラス 若干人
芸術系コース	昼間クラス 15人 夜間クラス 若干人
生活・健康・総合内容系コース	昼間クラス 16人 夜間クラス 若干人

専門職学位課程(教職大学院)

◎募集人員86人

▶教育実践高度化専攻	
学校経営コース	昼間クラス 20人 夜間クラス 若干人
授業実践リーダーコース	昼間クラス 25人 夜間クラス 若干人
心の教育実践コース	昼間クラス 16人 夜間クラス 若干人
小学校教員養成特別コース	25人

◎出願期間 7月17日☎~24日☎(消印有効)

◎試験日 8月22日☎(筆記・口述)

※筆記・口述の両方を受験する人が対象
8月23日☎(口述)

※口述試験のみを受験する人が対象

◎合格者の発表 9月11日☎10:00

<後期選抜試験>

修士課程

◎募集人員42人

▶学校教育学専攻	
教育コミュニケーションコース	昼間クラス 2人 夜間クラス 若干人
幼年教育コース	昼間クラス 2人 夜間クラス 若干人
学校心理学コース	昼間クラス 2人 夜間クラス 5人
臨床心理学コース	夜間クラス 15人
▶特別支援教育学専攻	
心身障害コース	2人
特別支援教育コーディネーターコース	2人
▶教科・領域教育学専攻	
言語系コース	昼間クラス 2人 夜間クラス 若干人
社会系コース	昼間クラス 4人 夜間クラス 若干人
自然系コース	昼間クラス 2人 夜間クラス 若干人
芸術系コース	昼間クラス 若干人 夜間クラス 若干人
生活・健康・総合内容系コース	昼間クラス 4人 夜間クラス 若干人

専門職学位課程(教職大学院)

◎募集人員14人

▶教育実践高度化専攻	
学校経営コース	昼間クラス 若干人 夜間クラス 若干人
授業実践リーダーコース	昼間クラス 5人 夜間クラス 若干人
心の教育実践コース	昼間クラス 4人 夜間クラス 若干人
小学校教員養成特別コース	5人

◎出願期間 10月9日☎~16日☎(消印有効)

◎試験日 11月14日☎(筆記・口述)

◎合格者の発表 12月4日☎10:00

※昼間クラスと夜間クラスのあるコースは昼夜開講制です。昼間クラスは加東キャンパスで、夜間クラスは主に神戸サテライトで開講します(昼間、夜間の表示がないコースはすべて昼間クラスです)。

※言語系コースには国語分野と英語分野、自然系コースには数学分野と理科分野、芸術系コースには音楽分野と美術分野があります。

☎入試課 ☎0795・44・2067

◎大学院学校教育研究科説明会

神戸、大阪、東京、岡山、福岡で開催。大学院学校教育研究科(修士課程、専門職学位課程)の教育課程や専攻・コースの概要などについて説明します。個別相談の時間も設けます。

神戸地区

◎日時 6月13日☎・27日☎、7月11日☎13:30~15:20(6月27日は13:00~14:40)

◎場所 神戸市総合教育センター

大阪地区

◎日時 7月4日☎14:00~15:30

◎場所 キャンパス・イノベーションセンター大阪

東京地区

◎日時 7月4日☎13:30~15:00

◎場所 キャンパス・イノベーションセンター東京

岡山地区

◎日時 6月20日☎13:30~15:00

◎場所 アークホテル岡山

福岡地区

◎日時 6月13日☎13:30~15:00

◎場所 福岡朝日ビル

☎☑入試課

☎0795・44・2067 ☎0795・44・2069

☑office-nyushi-k@hyogo-u.ac.jp

◎教育実践高度化専攻
(教職大学院)公開授業

教育実践高度化専攻(教職大学院)の4コースの授業を公開します。各授業後には質疑応答の時間を設けます。

◎日時 6月27日☎10:30~16:10(受付10:00~)

◎場所 神戸市総合教育センター

☎☑教育支援課

☎0795・44・2357、2356 ☎0795・44・2039

☑aca-kokai@hyogo-u.ac.jp

◎平成21年度
学校教育学部オープンキャンパス

受験生やその保護者、高校の進路指導担当者などが対象です。

◎日時 7月19日☎11:00~16:00(受付10:30~)

◎場所 加東キャンパス

☎入試課

☎0795・44・2067 ☎0795・44・2069

☑office-nyushi-k@hyogo-u.ac.jp

編 集 後 記

●今号から表紙と誌面レイアウトを一新し、新コーナーも加えました。さて、雨の季節。柳や紫陽花が色鮮やかに目を楽しませてくれます。雨音に耳を傾けながら、橘曙覧の歌が浮かんできました。「久かたの雨のふる日を唯一人 山辺に居ればいぶせかりけり」(な)

●2年ぶりのリニューアルです。表紙を飾るのは学生の絵画作品です。新しい誌面はいかがでしたでしょうか。これからの在学生、同窓生、教育現場、そして地域の皆さまを結ぶ架け橋として、また、開かれた大学の大きな窓として、広報誌の使命をしっかりと果たしていきたいと思えます。「教育子午線」のバックナンバーはホームページhttp://www.hyogo-u.ac.jpでご覧になります。(に)

◎あなたの声をお聞かせください

「教育子午線」では、読者のみなさまの声を生かした誌面づくりをめざしています。

はがきかメールでご意見、ご感想を寄せていただいた方には、オリジナル・シャープペンシルを進呈します。

●あて先:〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

兵庫教育大学企画課広報・社会連携事務室

☎0795・44・2334 ☎0795・44・2009

☑office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp

